

—学生に人気の業界は?—

「都内の大学・大学院生の就職活動」に関する調査結果

日本経済新聞社の子会社で、就職・転職情報サービスを行う日経HR（千代田区神田鍛冶町、社長：和田昌親）は、都内の主要な大学・大学院に通う2013年3月卒業予定者を対象に、「就職活動に関するアンケート」を実施。529人から回答を得た。

■行きたい業界…「商社」、行きたくない業界……「フードサービス」

「行きたい業界」の1位は昨年に続き「商社」でした。支持率は28.5%（昨年は29.2%）で、約3人に1人が志望業界に挙げています。2位には「食品（27.8%）」、3位には「銀行（21.4%）」が入りました。一方、行きたくない業界は、「フードサービス」が17.8%でトップでした。

■エントリー時の重視点……「福利厚生」が大幅に上昇

1位「業務内容」（昨年比14.5ポイント減）、2位「将来性」（同2.0ポイント減）、3位「福利厚生」（同10.5ポイント増）と、「業務内容や知名度にこだわる余裕はない」という学生の心情を反映した結果となりました。「福利厚生」が昨年よりも大幅アップしたのは、失業率や年金制度問題などの社会不安を如実に反映した結果といえるのではないのでしょうか。

■就活で不安に思うこと……1/4の学生が「面接」と回答

就職活動で不安に思うことを尋ねたところ、上位から「面接」「エントリーシート」「業界知識」という順となりました。中でも、「面接」と「エントリーシート」に不安を感じている学生は、全体の70%を超えました。

■保護者に頼る?……9割の学生が保護者との相談を望む

今後の進路や就職活動について保護者と相談したか、または、今後相談をする予定があると回答した学生は7割。状況に応じて相談したいと回答した学生は約2割でした。

詳細は次ページ以降

調査概要

調査方法／インターネットによるアンケート調査
 対象者／都内の主要大学・大学院に通う2013年3月卒業予定者
 日経就職ナビ2013の会員
 回答者数／529人
 調査期間／2011年11月18日～11月28日

【属性】

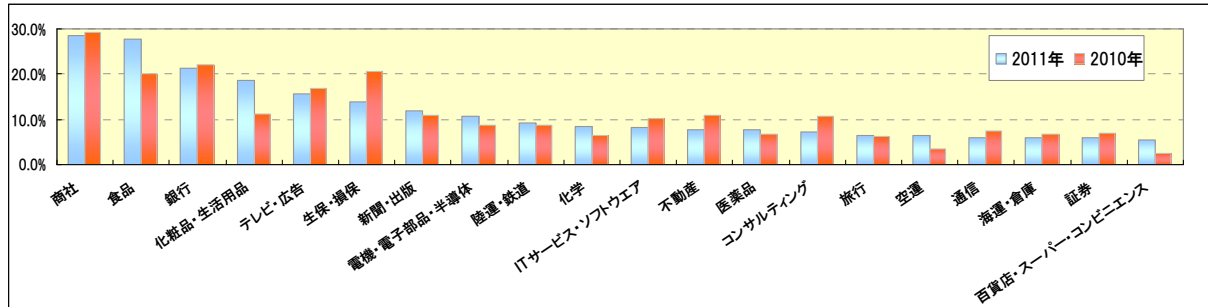
| | | 全人数 | 詳細 | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | | 学部 | 大学院 |
| 専攻 | 文系 | 416 | 404 | 12 |
| | 理系 | 109 | 41 | 68 |
| | その他 | 4 | 2 | 2 |
| 性別 | 男性 | 228 | 170 | 58 |
| | 女性 | 301 | 277 | 24 |
| 大学院 | | 82 | | |

本件に関する問い合わせ先

株式会社日経HR 東京都千代田区神田鍛冶町3-6-3 神田三菱ビル6階
 担当：多湖 e-mail:book@nikkeihr.co.jp tel:03-6812-7302/fax:03-3526-6991

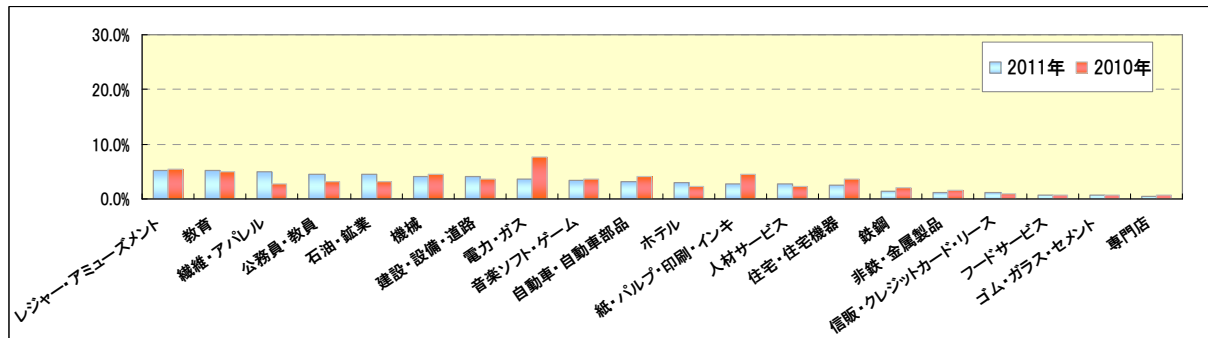
(詳細資料)

Q 1. 行きたい業界はどこですか？ (複数回答)



| | 商社 | 食品 | 銀行 | 化粧品・生活用品 | テレビ・広告 | 生保・損保 | 新聞・出版 | 電機・電子部品・半導体 | 陸運・鉄道 | 化学 |
|-------|-------|-------|-------|----------|--------|-------|-------|-------------|-------|------|
| 2011年 | 28.5% | 27.8% | 21.4% | 18.7% | 15.7% | 13.8% | 11.9% | 10.8% | 9.1% | 8.5% |
| 2010年 | 29.2% | 20.0% | 22.2% | 11.2% | 16.8% | 20.6% | 11.0% | 8.6% | 8.7% | 6.4% |

| | ITサービス・ソフトウェア | 不動産 | 医薬品 | コンサルティング | 旅行 | 空運 | 通信 | 海運・倉庫 | 証券 | 百貨店・スーパー・コンビニエンスストア |
|-------|---------------|-------|------|----------|------|------|------|-------|------|---------------------|
| 2011年 | 8.1% | 7.8% | 7.8% | 7.2% | 6.4% | 6.4% | 6.0% | 6.0% | 5.9% | 5.5% |
| 2010年 | 10.1% | 11.0% | 6.6% | 10.6% | 6.1% | 3.5% | 7.3% | 6.7% | 7.0% | 2.6% |



| | レジャー・アミューズメント | 教育 | 繊維・アパレル | 公務員・教員 | 石油・鉱業 | 機械 | 建設・設備・道路 | 電力・ガス | 音楽ソフト・ゲーム | 自動車・自動車部品 |
|-------|---------------|------|---------|--------|-------|------|----------|-------|-----------|-----------|
| 2011年 | 5.3% | 5.1% | 4.9% | 4.5% | 4.5% | 4.2% | 4.0% | 3.6% | 3.4% | 3.2% |
| 2010年 | 5.4% | 5.0% | 2.6% | 3.1% | 3.1% | 4.6% | 3.5% | 7.6% | 3.5% | 4.1% |

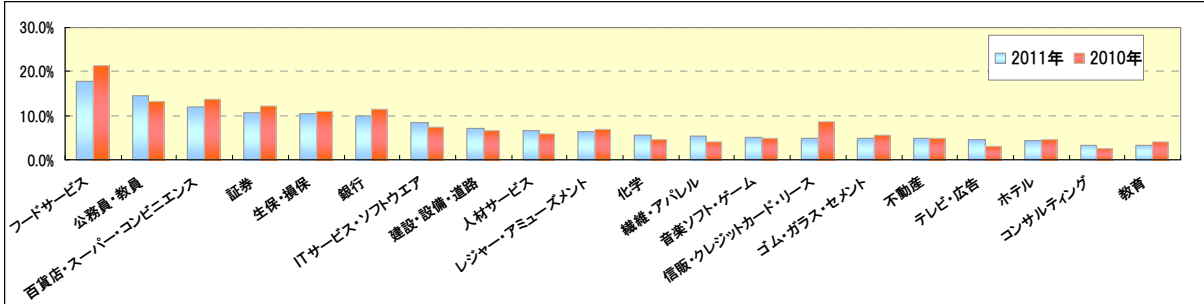
| | ホテル | 紙・パルプ・印刷・インキ | 人材サービス | 住宅・住宅機器 | 鉄鋼 | 非鉄・金属製品 | 信販・クレジットカード・リース | フードサービス | ゴム・ガラス・セメント | 専門店 |
|-------|------|--------------|--------|---------|------|---------|-----------------|---------|-------------|------|
| 2011年 | 3.0% | 2.6% | 2.6% | 2.5% | 1.3% | 1.1% | 1.1% | 0.8% | 0.6% | 0.4% |
| 2010年 | 2.3% | 4.6% | 2.3% | 3.5% | 2.0% | 1.5% | 0.9% | 0.6% | 0.6% | 0.6% |

◆行きたい業界 ……不動のNO.1人気「商社」。「食品」は2位に躍進

「行きたい業界」の1位は昨年に続き「商社」でした。支持率は28.5%で、3人に1人程度の学生が志望業界に挙げています。大手商社は、学生から「高給」「海外勤務」「幅広い仕事」などが評価されて高い支持を集めたと思われます。次いで、2位には「食品」(27.8%)、3位「銀行」(21.4%)の順でした。「食品」は、昨年(20.0%)から7.8ポイントもアップしました。「食品」と4位に入った「化粧品・生活用品」(18.7%、昨年比7.5ポイント増)は女子学生からの支持を多く集めました。

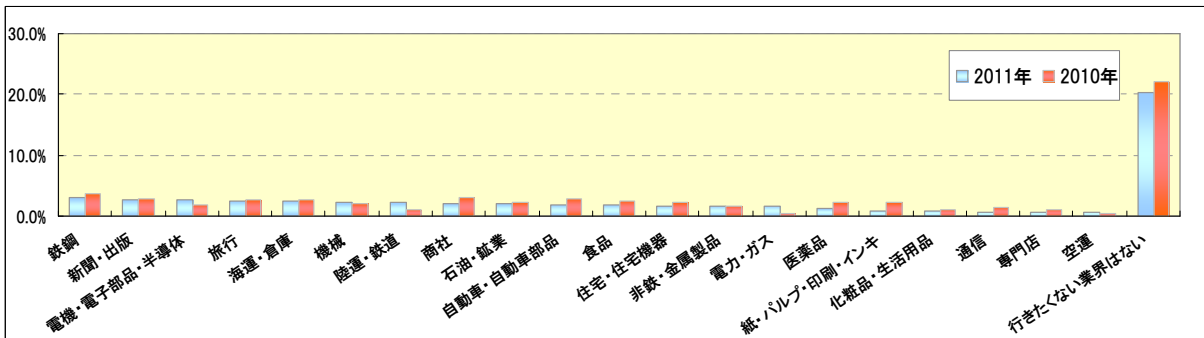
支持率を下げた中で目立つのは、「不動産」や「電力・ガス」業界です。特に「電力・ガス」は4.0ポイントも減少しています。東日本大震災に伴う東京電力・福島第一原子力発電所の事故の影響で、業務上のリスクや将来性に不安を抱く学生が増加したものと思われます。

Q2. 行きたくない業界はどこですか？（複数回答）



| | フードサービス | 公務員・教員 | 百貨店・スーパー・コンビニエンスストア | 証券 | 生保・損保 | 銀行 | ITサービス・ソフトウェア | 建設・設備・道路 | 人材サービス | レジャー・アミューズメント |
|-------|---------|--------|---------------------|-------|-------|-------|---------------|----------|--------|---------------|
| 2011年 | 17.8% | 14.6% | 11.9% | 10.8% | 10.4% | 9.8% | 8.3% | 7.2% | 6.6% | 6.4% |
| 2010年 | 21.3% | 13.3% | 13.6% | 12.1% | 11.0% | 11.5% | 7.3% | 6.6% | 6.0% | 6.9% |

| | 化学 | 繊維・アパレル | 音楽ソフト・ゲーム | 信販・クレジットカード・リース | ゴム・ガラス・セメント | 不動産 | テレビ・広告 | ホテル | コンサルテイング | 教育 |
|-------|------|---------|-----------|-----------------|-------------|------|--------|------|----------|------|
| 2011年 | 5.7% | 5.3% | 5.1% | 4.9% | 4.9% | 4.9% | 4.5% | 4.3% | 3.4% | 3.2% |
| 2010年 | 4.6% | 4.0% | 4.7% | 8.7% | 5.5% | 4.7% | 3.1% | 4.6% | 2.4% | 4.1% |



| | 鉄鋼 | 新聞・出版 | 電機・電子部品・半導体 | 旅行 | 海運・倉庫 | 機械 | 陸運・鉄道 | 商社 | 石油・鉱業 | 自動車・自動車部品 |
|-------|------|-------|-------------|------|-------|------|-------|------|-------|-----------|
| 2011年 | 3.0% | 2.6% | 2.6% | 2.5% | 2.5% | 2.3% | 2.3% | 2.1% | 2.1% | 1.9% |
| 2010年 | 3.7% | 2.9% | 1.8% | 2.6% | 2.6% | 2.0% | 1.1% | 3.1% | 2.1% | 2.8% |

| | 食品 | 住宅・住宅機器 | 非鉄・金属製品 | 電力・ガス | 医薬品 | 紙・パルプ・印刷・インキ | 化粧品・生活用品 | 通信 | 専門店 | 空運 | 行きたくない業界はない |
|-------|------|---------|---------|-------|------|--------------|----------|------|------|------|-------------|
| 2011年 | 1.9% | 1.7% | 1.7% | 1.7% | 1.1% | 0.8% | 0.8% | 0.6% | 0.6% | 0.6% | 20.2% |
| 2010年 | 2.4% | 2.1% | 1.7% | 0.5% | 2.1% | 2.1% | 0.9% | 1.4% | 0.9% | 0.5% | 22.2% |

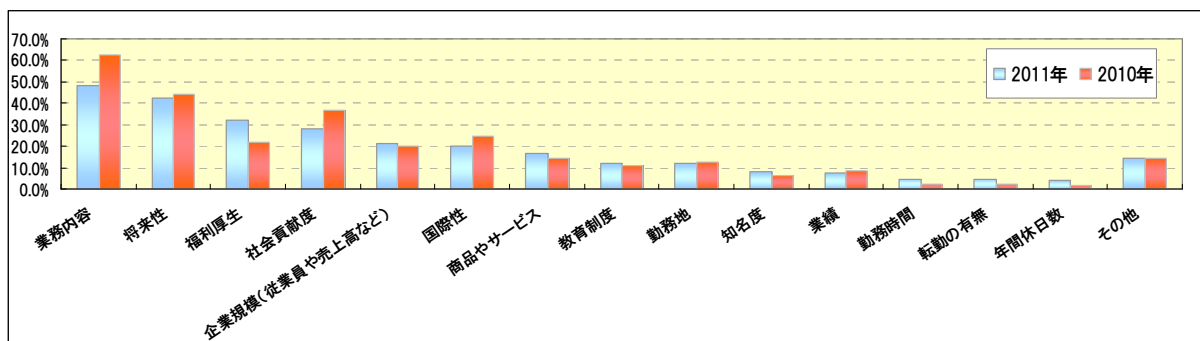
◆行きたくない業界 … 身近な外食・流通業界は敬遠傾向

「行きたくない業界」では1位「フードサービス」（17.8%）、2位「公務員・教員」（14.6%）、3位「百貨店・スーパー・コンビニエンスストア」（11.9%）でした。「フードサービス」は、本調査を開始した2009年から3年連続で1位という不名誉な記録となっています。「フードサービス」は、アルバイトとして業界を経験している学生が多く、現場を経験した結果、「行きたくない」と判断している人も多いようです。また、3位の「百貨店・スーパー・コンビニエンスストア」同様、土日祝日勤務も敬遠される理由のようです。

一方で、「行きたくない業界はない」という回答も20.2%ありました。昨年の22.2%から、2.0ポイントの減少は見られますが、「どの業界でもいいから就職したい」という切実な気持ちの表れかもしれません。

なお、公務員人気の高まりが報道されていますが、本アンケートでは「公務員・教員」は行きたくない業界の2位に入っています。これは、主に民間企業を志望する学生（日経就職ナビ2013の会員）を対象にアンケートを実施した結果であるためと考えられます。

Q3. 企業にエントリーする際に、重視するものは何ですか？（複数回答）



| | 業務内容 | 将来性 | 福利厚生 | 社会貢献度 | 企業規模 (従業員や売上高など) | 国際性 | 商品やサービス | 教育制度 |
|-------|-------|-------|-------|-------|---------------------|-------|---------|-------|
| 2011年 | 48.2% | 42.3% | 32.1% | 28.4% | 21.4% | 19.8% | 16.6% | 12.3% |
| 2010年 | 62.7% | 44.3% | 21.6% | 36.5% | 20.2% | 24.5% | 14.4% | 11.0% |

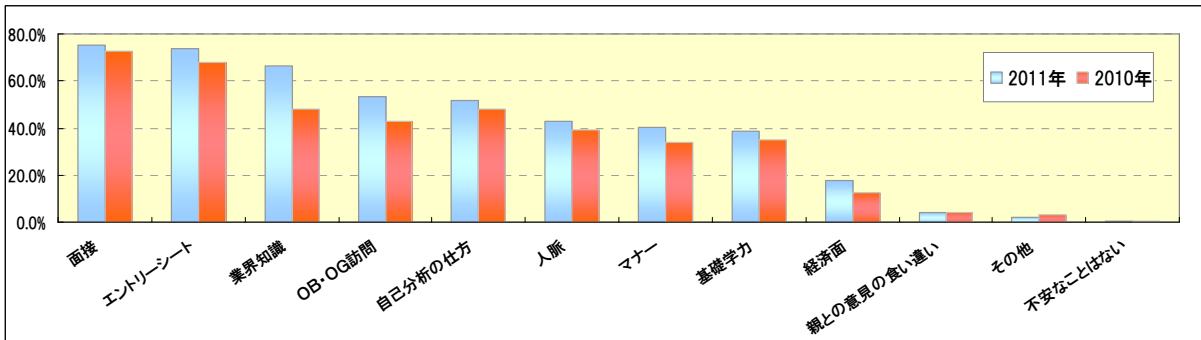
| | 勤務地 | 知名度 | 業績 | 勤務時間 | 転勤の有無 | 年間休日数 | その他 |
|-------|-------|------|------|------|-------|-------|-------|
| 2011年 | 12.1% | 7.9% | 7.6% | 4.7% | 4.5% | 4.0% | 14.4% |
| 2010年 | 12.4% | 6.3% | 8.9% | 2.1% | 2.3% | 1.8% | 14.5% |

◆「福利厚生」が大幅に上昇

エントリーの際に重視する点は、1位「業務内容」（48.2%）、2位「将来性」（42.3%）、3位「福利厚生」（31.2%）、4位「社会貢献」（28.4%）、5位「企業規模」（21.4%）という結果になりました。ただし、「業務内容」は昨年比で14.5ポイント減、「社会貢献」は同8.1ポイント減と、昨年に比べると大きくポイントを落としています。一方、「福利厚生」が昨年よりも10.5ポイントもアップしています。失業率や年金制度などの社会問題に対する不安が、反映された結果と考えられます。

なお、産業界ではグローバル人材に注目が集まっていますが、「国際性」は4.7ポイント減少する結果となりました。

Q 4. 就職活動で、不安に思うことは何ですか？（複数回答）



| | 面接 | エントリーシート | 業界知識 | OB・OG訪問 | 自己分析の仕方 | 人脈 | マナー | 基礎学力 |
|-------|-------|----------|-------|---------|---------|-------|-------|-------|
| 2011年 | 75.0% | 73.9% | 66.5% | 53.5% | 51.8% | 42.7% | 40.1% | 38.6% |
| 2010年 | 72.9% | 68.2% | 48.0% | 43.1% | 48.0% | 39.3% | 33.8% | 35.0% |

| | 経済面 | 親との意見の食い違い | その他 | 不安なことはない |
|-------|-------|------------|------|----------|
| 2011年 | 17.8% | 4.3% | 2.3% | 0.6% |
| 2010年 | 12.5% | 4.4% | 3.1% | 0.6% |

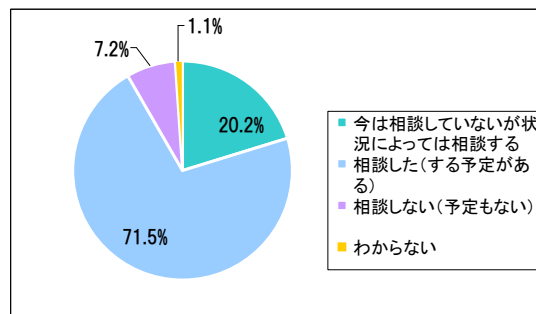
◆就活で不安に思うこと…… 1 / 4 の学生が「面接」と回答

就職活動で不安に思うことを尋ねたところ、上位から「面接」「エントリーシート」「業界知識」という順となりました。「面接」と「エントリーシート」に不安を感じている学生は、全体の 70% を超えました。

今回の結果で、注目したいのは昨年よりも全体的に数値が上がっていることです。これは、多くの学生が、複数のものを選択した結果と考えられます。今年は就職情報サイトのオープンが、昨年の 10 月 1 日から 12 月 1 日と 2 カ月後ろ倒しとなり、今年の就職活動は「短期決戦」と喧伝されているために、学生の不安が増していると思われます。

Q 5. 今後の進路や就職活動について、保護者に相談しましたか？

| 今は相談していないが状況によっては相談する | 相談した(する予定がある) | 相談しない(予定もない) | わからない |
|-----------------------|---------------|--------------|-------|
| 20.2% | 71.5% | 7.2% | 1.1% |



◆保護者に頼る？…… 9 割の学生が保護者との相談を望む

今後の進路や就職活動について保護者に相談したか、または、今後相談をする予定があるかどうかを尋ねたところ、7 割の学生が相談した(する予定がある)と回答しました。また、今は相談していないが状況によっては相談すると回答した学生も約 2 割となっています。就職活動において、保護者の役割がどうあるべきか様々な考えがありますが、多くの学生が保護者に何らかの支援や助言を求めていることが分かります。